

# カレード通信 Vol.71

2023年  
9月号

## 小澤館長のコラム Vol.26

「今回も県外図書館探訪記」理由は「ネタが尽きたから」

7月号で、アンフォーレという図書館を紹介しました。今回は長野県小布施町の「まちとしょテラス」(小布施町立図書館)へ行ってきました。長野駅まではあっという間ですが、そこから小布施まで行くのは思った以上に遠くて楽しかったです。しかも交通系ICカードが使えないので久しぶりに切符というものを買いしました。さて、この「まちとしょテラス」ができたのは2009年ですからそれほど新しいわけではありません。ただ、住民が図書館づくりの計画に積極的に参加し、住民の力で作り上げた図書館ということで話題になりました。町内のお店や個人宅と連携した「まちじゅう図書館」という取り組みも面白いです。長野駅から在来線で約40分。駅には切符回収箱を持った駅員がぼつんと一人立っていて、のどかな場所に來たなあ、と思いました。こういう場所ですからアンフォーレやカレードのように多くの人で賑わう、という図書館ではありません。でもなぜでしょうか?「うらやましいなあ」と感じてしまうのです。本当の意味で町のひとりひとりのための図書館なのです。図書館がこれほど住民にとって大切な存在になっているのは珍しいと思います。果たしてカレードはそこまで皆さんに重要な場所と思われているのでしょうか。そう考えると、図書館の存在意義とはなんぞや、と哲学めいたことを考えてしまいそうで怖いです。今回は少ししんみり、まじめな感じで終わります。(つづく)

## 図書館展示情報

**一般展示 夜を愉しむ**

まだまだ暑い日が続いていますが、暦の上ではもう秋が訪れています。「秋の夜長」という言葉もあるように、秋は夜の時間が一番長い季節です。美味しいご飯に晩酌、ゆったりと芸術鑑賞や読書など…秋の夜を楽しむための本を集めてみました。本を傍らに、秋の夜をお楽しみください。



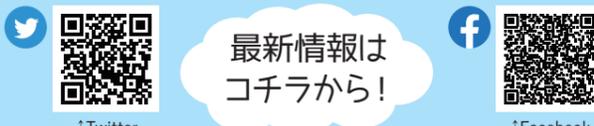
**児童展示 カレードばしょ、はじまるよ!**

どすこい!どすこい!  
カレードばしょ、はじまるよ!  
みんな大好き、おすもうさんの本をあつめました。  
9月はみんなで、はっけよーいのこった!!



このほか館内の様々な場所でも展示をしています。ぜひこの機会にお立ち寄りいただき、色んな本と出会ってください♪

最新情報はコチラから!



**YA展示 古今東西 祭りの世界**

秋が近づいてくると、町のあちらこちらで実りを目にすることが多くなります。野々市でも『野菜神輿』が市指定民俗文化財に指定されました。実りを感謝するお祭りに注目して、この機会に世界各国のお祭りの事も知ってみませんか?

日	月	火	水	木	金	土
					1	2 陶芸教室 こどもおはなし会
村井良樹彫刻展(~9/26)	3	4	5 あかちゃん おはなし会	6	7	8 料理教室
	9	10 カレードシネマ 英語の おはなし会	11	12	13	14
	15	16 陶芸教室 こどもおはなし会	17 こども おはなし会	18	19 あかちゃん おはなし会	20
	21	22	23 陶芸教室 こどもおはなし会 料理教室	24 かがく実験教室 こども おはなし会	25	26
	27	28	29	30		

## 9月 カレードイベント情報!

### 村井良樹彫刻展 ~50年のあゆみ~

日時/8月24日(水)~9月26日(火)  
9:00~19:00 (最終日のみ12:00まで)  
※水曜休館 入場無料  
会場/オープンギャラリー・市民展示室



彫刻家として、石川県内を中心に活躍する村井良樹氏。今回の展示では、村井氏の50年以上にわたる彫刻制作の歩みをご覧いただけます。

### 市民歴史講座「ゾク 納涼! 怪談見聞録」

日時/9月9日(土) 14:00~15:30 (13:30開場)  
会場/研修室・会議室  
講師/水毛生 貴之 (カレード職員)  
定員/30名 (要申込)  
申込/カレードにご来館  
またはお電話で



地元の怖い話をお届けします。富樫の怪談あります!

### カレードシネマ『ドクター・ドリトル』

日時/9月10日(日) 13:00開場  
13:30~16:00 ブックトーク、その後上映会  
会場/音楽スタジオ 定員/50名 (当日先着順)

原作は、100年間も愛され続けてきたヒュー・ロフティンクの世界的ベストセラー『ドリトル先生』シリーズ。動物と話せるドリトル先生は、名医だが変わり者。世間から遠ざかり、様々な動物たちとひっそりと暮らしていた。しかし、若き女王が重い病に倒れたと聞き、ドリトル先生は女王を救える唯一の治療法を求めて伝説の島へと冒険の旅に出発する。旅の中で明らかとなっていく、ドリトル先生の過去、国を揺るがす陰謀...物語はめまぐるしく動き出す!併せて光庭前にて、「映画に出てくる動物たち」の絵本を集めた展示を開催中です♪ぜひご参加ください!

## 8月 イベント報告

### 村井良樹彫刻展 ~50年のあゆみ~

村井良樹彫刻展の開催に合わせ、8月26日・27日に、村井良樹氏によるギャラリートークがオープンギャラリー内で行われました。参加者は、村井氏のトークの後、ギャラリー内の作品を鑑賞しながら、興味深そうに解説を聞いていました。



## 今月のおすすめ本 『ことばのかたち』

著者: おーなり由子 出版社: 講談社

「もしも 話すことばが 目に見えたら どんなかたちを しているだろう」  
この言葉から始まる本書は、絵本作家であり漫画家でもある、おーなり由子さんの作品です。柔らかくて優しいタッチの絵と、シンプルながらも胸を突く言葉で彩られています。  
言葉は、声は、どんな形で、どんな色をしているのか。言葉が針となって相手が傷つくのが見えたとしたら。痛いと思った言葉が本当は実ることもある木の実だとしたら。短い言葉が美しい湖のようななら。  
「言葉」は目には見えないけれど、どんな形をしているか想像することで、相手に伝える「言葉」も、相手から届けられる「言葉」の受け取り方も、変わってくるのではないのでしょうか。  
普段何気なくつかっている「言葉」も、少しだけ意識して、優しい色を届けられたら。そう思わせてくれる1冊です。(スタッフK)

こちらの本は、カレードと富奥公民館に1冊ずつ所蔵しています。